



彩りに囲まれ 心豊かに暮らす



とざわ暮らし

山形県戸沢村 移住ガイドブック

 Living in Tozawa



Contents

- 04.とざわで暮らす
- 07.とざわで働く
- 08.とざわってこんな村
- 10.とざわの学び
- 11.とざわでプチ移住
- 12.とざわ暮らしのQ&A
- 14.とざわ暮らしMAP

戸沢村ってこんなところ

古くから最上川舟運の要衝として栄えた戸沢村。

川の両岸に山が迫る最上峡は、四季折々にダイナミックにその表情を変えて松尾芭蕉をはじめ多くの人が愛されてきました。

国民健康保険の仕組みが生まれ、今も助け合いの精神がしっかりと受け継がれています。

四季の彩りと、人の優しさが自慢の村です。

戸沢村

山形県

no.1

移住者
インタビュー

夫の故郷にリターン
しなやかな受け流し力で多世代同居を軽やかに。
人の繋がりを紡ぐ、新しい嫁のカタチ



Profile
荒川香菜子さん

神奈川県横須賀市出身。大学在学中に戸沢村出身の同級生と出会い、後に結婚。長男誕生をきっかけに戸沢村に移住し、4世代同居を始める。一男二女の母。ダンスチーム「Tozawa Creative Dance Team Hi-to」主宰。

移住前のことを教えてください

主人とは東京の大学で出会い、大阪で結婚しました。彼は柔道の選手をしながら大阪府警に勤め、私は同志社香里高等学校の非常勤講師として体育を教えていました。ダンス部も創って指導していました。長男が生まれるタイミングと、主人が大きな怪我をして柔道人生の引き際を考えていたことなどが重なって、主人が戸沢村に帰ってくることを決めました。私はただ流れに身を任せるだけでした。初めての大阪にも馴染むのが早かったですし、戸沢村でもどうにかなるだろうなって。

義両親との同居で苦勞したことはありませんか

特にないですね。義母はなんでもできる千手観音のような方。最初は家事をしなきゃいけないのにできなかったって落ち込んでいたのですが、してあげたい人からしてもらおうって思ってた方がいいなって切り替えました。だから台所はお任せしています。

義父母は冗談で「うちの嫁は何もすねえ」って言うんですけど、私はありがたく感謝するだけです。

戸沢村でもダンスチームを主宰されている

ほぼボランティアで、仕事が忙しいときなど休みたいたときに休ませてもらっています。中学生の男の子がママ世代とお話ししたり保育園生の面倒を見てくれたりとか、そういう線の繋がりが濃くてできてきました。「ダンスって楽しいね」って思ってもらうのが目標で、ダンスで繋がれる絆だったり、一曲踊れた達成感をみんなで共有できるのが生誕スポーツのいいところですね。

香菜子さんの思う戸沢村の魅力は？

この四季がホントに好きです。村に来て二十年経っても雪が嫌だとは一度も思ったことがありません。雪解けから始まる春のスタートがドラマチックで、一瞬で花々が咲き誇るんですよ！自然が豊かっているのは本当にすごいことです。

戸沢村の人ってどんな人？

地域のつながりが濃いです。それがあっても、何かあった時には助けを惜しまない

ころがありますね。義父も近所の除雪を買って出てやってるし、それのお礼が来たたりして、人との繋がりが濃いなと思います。

子育てについて教えてください

子どもがやりたいって言った時にやらせてあげられる環境でありたいなと思っています。村内では、習字・英語・ダンスを習っています。習い事の送迎が難しい時にも義両親にお願いでできるので、そこもとても助けてもらっています。

戸沢村での暮らしで大切にしたいことは

地域の人と一緒に活動する場はすごく大切にしたいなって思っています。何かあった時に頼りになる人がすぐ近くにいて、って濃く大事だと思えます。そういう繋がりを義父が作ってくれましたが、次は私の役割だなって思っています。

これから移住してくる方へのアドバイス

コミュニティに積極的に参加できる人の方が村での暮らしに合っていると思います。あとは、やってみようことに対して抵抗がない方がいいかも。お分けが負担になったら申し訳ないかと思うんじゃないかと、自然と「ありがとう」ができるといいなと思います。

とぎわで働く
戸沢村の企業さん
株式会社 藤丸

戸沢村角川に本社工場を置く、創業2010年の冷凍加工食品メーカー。大手外食チェーンやスーパー等に一次加工品やOEM商品を供給。従業員35名(令和6年9月現在)。

冷凍加工のパイオニア
山村から全国へ！
上質の水とパートナーシップで業界を切り拓く
オンリーワンの冷凍加工カンパニー



社長の菅藤洋さん(角川出身)と代表取締役の藤丸さん(山村出身)にお話しを伺いました

主力商品を教えてください
冷凍の大根おろし、長芋のトロ口、今年の五月から始めたばかりの冷凍焼き芋が三本柱です。今もお世話になっているバイヤーさんからは長芋のトロ口の相談を受けたのが始まりで、難しいオーダーに試行錯誤して開発したところ、すぐに全国販売が決まり、二十四時間操業で一日十四万食作っていました。

藤丸の強みを教えてください
当社ではマイナス三十度の液体アルコールで急速冷凍しています。他社にない強みは、量産可能なオリジナルの冷凍機械を使っていることです。付き合いの長い機械メーカーさんに要望を伝えて作ってもらっています。当社には営業機能がありません。お世話になっているバイヤーさんは逆に作る機能がないので、お互い協力しあってやっております。もう三十年の付き合いがある方です。

角川で操業するメリットを教えてください
使っている水がすごい軟水で、裏

**採用ではどんな方に
来て欲しいですか？**
働く意欲があって前向きな方。食に興味のある方ならなお大歓迎です。

理想の会社像を教えてください
ゆくゆくは原材料の栽培から加工まで一貫した流れを作りたいです。工場が長く働いてくださった方に次は農業部門で働いてもらって。地元も高齢化していますが、元気でまだまだ働きたい方もいます。雪の積もる冬は農業ができないエリアですが、当社なら原材料の前処理工程の仕事を用意することができ。通年の雇用も割りながら、自社で栽培したサツマイモで冷凍焼き芋を作りたいですね。

No.2
とぎわで働く
移住者
インタビュー

あとつぎUターン
地域とともに生きて
支えあう暮らし。



Profile
早坂昭洋さん

戸沢村出身。山形県酒田市の調理師専門学校卒業後、庄内地方のフレンチ店や居酒屋で修行し2020年にUターン。戸沢村神田で居酒屋「呑喰処和(なごみ)」を経営。子育て支援住宅に居住。夫婦と子どもの3人家族。

**こちらの居酒屋は
お父様が始められたんですね**
私の生まれた年に父が建てて、当初は小さなスーバーを営んでいました。私が二十歳くらいの時に改装して居酒屋として再出発しています。地域活動に熱心だった父を慕ってか、消防団や地域の集まりなどでもよく使ってもらっていました。(酒田の有名フレンチ店での修業経験も持ちますが、居酒屋を継がれました。小さい頃から祖母に「お前は長男だからここを継ぐんだぞ」と言われ続けたこともあって、最後は庄内でも指折りの居酒屋で修行しました。二年ほど勤めたところでコロナ禍が始まり父が病気をしたことも重なって、実家の居酒屋を継いで片付けしながら再出発しようと帰ってきました。

**村での居酒屋経営で
気づいたことはありますか**
人との関わりからお店に来てもらっているというところを実感しています。同級生もそうですが、父のお客様たちが頻りに使ってくださるようになって本当にありがたいです。両親がこの地域で築き上げてきた信頼みたいな

**この村で住み続けるうえで
大切にしたい事は？**
このお店は私の代でちゃんと綺麗に終わりたいと考えています。息子には無理に継がせるつもりはありません。今は色んなことが経験できる時代なので、一生続けたいものを見つけてもらって好きなように生きてもらいたいなって思います。だからやってみたいということがあればなるべくさせてあげられる環境は作ってあげたいなと思っています。

**これから移住してくる方への
アドバイスは？**
帰ってきて思うのは、地域全体でみんなと一緒に暮らしているという意識があるなあということ。だから、みんなの住んでいるところを綺麗にするときはみんなで頑張ろうって思います。なので、地区の行事とか集まりにはなるべく参加した方がいいなって思います。そこで顔を覚えてもらえれば困ったときも助けてもらえると思いますし。

定住のサポートとして、
県や村から補助が受けられます。



空き家バンク

村では、空き家バンク情報を公開している他、空き家の所有者と利用希望者との橋渡しを行っています。
村ホームページをご覧ください。窓口は、建設水道課建設係まで。

「空き家バンク」登録物件対象 空き家リフォーム補助金(移住者向け)

戸沢村では、空き家バンクを活用して村内の空き家を取得し、村内へ移住をするために、リフォーム工事を行う場合、補助金を用意しています。

- 村内業者が工事を施工する場合 費用の2分の1で150万円まで
 - 村外業者が工事を施工する場合 費用の4分の1で75万円まで
- ※ただし、年度予算に限度がありますので、下記までお問合せください。

☎ 戸沢村建設水道課 建設係 TEL.0233-72-2547

子育て支援住宅

子育て世代の方々に、最適な環境と住居を低廉な家賃でお貸しするものです。一戸建て感覚のメゾネットタイプ住宅で、災害などに対する安全性が高く、防音や断熱性に優れ、冬に備えた消雪機能も完備した「住んでよかった」と思える住宅です。



村には中央診療所あり、
子どもたちが集う公園施設もあります。



戸沢村中央診療所

■ 診療科目: 医科(内科)
〒999-6401
山形県最上郡戸沢村古口2664-5
TEL.0233-72-3363

近隣の新庄市や庄内町には総合病院があるほか、内科・外科・小児科・歯科などクリニックがあります。

詳しくは「とざわ暮らし」のホームページをご覧ください。
<https://tozawagurashi.jp/overview/iryuu/>



とざわんパーク

わんぱくっ子がたくさん集まり楽しく遊べる公園。年齢や性別、ハンディキャップの有無など、利用者個々人の持つ多様な背景に関係なく、みんなと一緒に楽しむことができます。

とざわってこんな村

気候

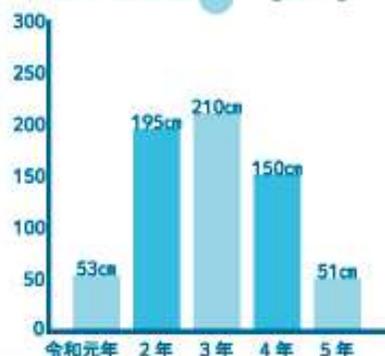


とざわの除雪

戸沢村では、安全で安心な道路の通行を確保するため迅速な道路除雪の実施に努めています。雪が降り続いた際には、1日に2回、除雪車が出動することもあります。交通量の多い道路から優先して除雪して行きます。

これから暮らすこの村の気候・住まい・生活について知ってこう！
引越してみても分かるあんなことや、こんなこと。雪国ならではの冬の備え方や家族それぞれが必要とする大切な情報まで…
とざわ暮らしを考えるならおさえるべし！

戸沢の積雪量【古口】



ゆき降る前に
備えっか！

とざわの冬支度

冬から春まで
大活躍のアイテム！
備えて冬を乗り切ろう！

スノーダンプ

玄関周りの除雪には、必須のアイテム！



灯油ストーブ

雪が降り積もる前に灯油の準備と、ストーブの試運転を行いましょう！



スノーブラシ

長時間の冬の外出では、車に常備！ 沢山積もった雪もしっかり降ろして、フロントガラスの氷も除去できるアイテム！



手袋と長靴

防寒・防水のものがおすすめ！
除雪や外出時には必須のアイテム。



とどわで プチ移住

農家民宿に泊まろう!



戸沢村の農家民宿では、地元の方が温かく迎え入れ、戸沢ならではの四季に寄り添った暮らしの体験を提供してまいります。まずは、プチ移住し戸沢の暮らしを知っていきましょう!



郷土料理
づくり



農作業
体験



ピザづくり



甘酒づくり



漬物づくり

農家民宿
お問い合わせは、
こちらまで

●農家民宿 阿部
〒999-6403 戸沢村角川1469
☎0233-73-2160

●農家民宿 ふきのとう田中
〒999-6403 戸沢村角川1316-2
☎0233-73-2178

●農家民宿 与惣右工門
〒999-6403 戸沢村角川1200
☎0233-73-2514

●農家民宿 三左衛門
〒999-6403 戸沢村角川1393-7
☎0233-73-2182

●農家民宿 ほたる
〒999-6403 戸沢村角川1341
☎0233-73-2516

●農家民宿 安食
〒999-6314 戸沢村松坂348
☎090-4046-3724

農作業繁忙期で受け入れが難しい時期もございますので、学めのご連絡をお願い致します。

とどわの学び

Tozawa



保・小・中一貫教育で、 戸沢村の未来を作る子どもを育む

木の香りとぬくもりが感じられる「戸沢保育園」と子ども一人ひとりに寄り添う義務教育学校「戸沢学園」が隣接して並び、ふるさとを愛する心豊かな子どもたちの育成に取り組んでいます。

戸沢村では、保育園から義務教育学校まで一貫した教育を行い、長期にわたる視点と生徒の発達に応じた教育を推進しています。学びと発達の連続性を構築し、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成を図っています。

保育園と義務教育学校が隣接しているメリットを活かし、連携(保育士と教師による合同研修会の実施)と交流(児童と生徒の交流)を行うことで、途切れない教育、進学進級ギャップの少ない教育環境を実現しています。



【戸沢村が目指す一貫教育とは】

戸沢保育園の取組み

- *自然・体験を通じた非認知能力の育成
- *保小情報交換会の実施
- *子育て講座など保護者向けの学習機会の充実

戸沢学園の取組み

- *縦割り活動や異学年交流の充実
- *9年間を見通した継続的な学習と指導
- *資質・能力を系統だてて育成する学び

戸沢村役場の担当課名は「共育課」。その名の通り、大人と子どもの社会力の育成を通じて、共に学びあい成長していく学びの環境づくりに取り組んでいます。

戸沢学園はコミュニティスクールとして地域に開放し、学びの場を地域に広げています。子どもたちが「共育」の環境で多くの大人たちと触れ合い、地域の良さを実感し、また課題について考えることで、新しい村づくり・新しい時代の担い手となってくれることを期待しています。

※社会力=人とのつながりにより社会をつくる力

とざわくらしの

とざわのはてな？を聞いて見よう！



とざわのはてな？
Q4

村内で仕事を探しています。どこに相談できますか？

A4

戸沢村管轄の「ハローワーク新庄」や、東京にある「やまがた暮らし・しごとサポートセンター」の窓口で相談することが可能です。またハローワークインターネットサービスや大手求人サイトで全国どこからでも検索することも可能です。



とざわのはてな？
Q3

冬場、水道が凍ると聞きました。対策はどうしたら良いですか？

A3

ご家庭によっては、水道管を凍結から守るために水抜き栓が設置されています。設置されている場所は、屋外、屋内と様々です。水抜き栓の場所と操作方法を確認しておきましょう。また、冬季に長期間留守にする場合は水抜き栓を閉めてください。保温材や凍結防止ヒーターを使用する場合は最寄りの戸沢村指定給水装置工事事業者にご相談ください。

Q アンド A



地元の人だけが知っている知恵や裏技、日常には欠かせないコトがいっぱい！

とざわのはてな？
Q2

病気や怪我の際、医療機関はどうなっていますか？

A2

車で二十分ほどの新庄市に総合病院が二つあり、戸沢村までの送迎バスも運行されています。戸沢村内にも診療所があります。ドクターヘリが発着するランデブーポイントが村内には八ヶ所（冬期間は三ヶ所）あり、救命治療や搬送が行われています。



とざわのはてな？
Q1

雪国暮らしが初めてです。除雪のコツを教えてください。

A1

屋根から落ちた雪の始末は大変ですので、こまめに対応しましょう。井戸水が利用できる場合は、融雪も考えてみましょう。また、街中と郊外では除雪の方法が異なる場合が多いので、近隣の方の聞いてみると良いでしょう。



とざわのはてな？
Q8

新鮮なお野菜を購入したいです。おすすめのお店を教えてください。

A8

道の駅とざわ・高麗館には農産物直売所「とざわ農楽市」があります。戸沢村の農家が丹精込めて作った野菜をはじめ、春には山菜、秋にはキノコなど新鮮で安全な旬の農産物をお得に販売しています。



とざわのはてな？
Q7

主要な都市へのアクセスはどうですか？

A7

主要な都市へのアクセスは、山形市まで車で約一時間半、仙台市まで車で約三時間、東京まで車と新幹線で約四時間となっています。特に新幹線の便がよいので、東京までスムーズに行くことが可能です。移住の下見やビジネスにも便利です。

とざわのはてな？
Q6

買い物はどうされていますか？

A6

買い物施設としてはスーパー、ホームセンター、コンビニや商店が村内にあります。週末には、新庄市（車で約二十分）や庄内（車で約四十分）の大型店舗へ買い出しに行く方も多いです。



とざわのはてな？
Q5

戸沢村で新規就農を考えています。どんな支援がありますか？

A5

戸沢村では新規就農者支援を行っており様々なサポートを準備しております。産業振興課で、就農を希望する方の相談を受け付けておりますので関心のある方はぜひ一度お問い合わせください。

とざわ暮らしMAP

白糸の滝



戸沢学園周辺MAP



戸沢学園

いきいきランド
ぼんぼ館

呑喰処 和

JAおいしいものがみ
戸沢支店
中央公民館

農家民宿 安食
農家レストラン 安食

戸沢郵便局
セブンイレブン
戸沢津谷店

株式会社
荒川製作所

ファミリーマート
最上戸沢店

消防署

津谷駅

JR陸羽西線

新庄市

高屋駅

夕景の地

古口駅

道の駅とざわ
高屋館

とざわ農家市

戸沢村農村環境改善センター
角川ガイド協会
田舎体験塾 つのかの里

株式会社
藤丸

角川郵便局

農家民宿
阿部

三左衛門そば
農家民宿 三左衛門

農家民宿
ふきのとう田中

農家民宿
はたる

寺台農園
わらび園

農家民宿
与惣右工門

角川の大杉
今熊野神社

幻想の森



寺台農園わらび園



いかだ下り

浄の滝

御池

古口駅周辺MAP



古口駅前
古口郵便局

戸沢観光
タクシー

とざわ
ふれあいセンター

戸沢村
役場前

戸沢村
役場

保徳
センター前

戸沢村
中央診療所

古口駅前

古口駅

JR陸羽西線

古口駅周辺には役場、診療所、郵便局などが揃いバスなどの公共交通機関も利用しやすくなっております。



戸沢村役場



農業
戸沢村では、20年ほど前からパプリカの生産が始まり、年間10万個の出荷をしています。



食
角川地区で育つわらびは太くねばりも強い！お浸しやわらびたきなどで食せば、満になります。



伝統
小学生も参加する角川太鼓は、伝承を通して地域を活性化することを目標に活動しています。



体験
里山の自然から学ぶ豊かな知恵を次世代に伝えるため、田舎体験塾 つかのわの里が活動しています。



- 人口: 4,199人 (令和2年国勢調査)
※3,883人 (令和6年9月末現在) うち65歳以上は1,700人
- 高齢化率: 40.6% (令和2年国勢調査)
- 総面積: 261.31km²
- 森林率: 85.1%

- 8月平均最高気温: 32.4°C
(2024年8月日最高気温)
- 2月平均最低気温: -1.5°C
(2024年2月日最高気温)
- 町なかの平均最深積雪量: 131.8cm
(令和6年3月迄の5年間の平均)

古口地区

飛行機をご利用の方		
羽田空港	ANA	庄内空港
約1時間	車	約50分
戸沢村		
羽田空港	JAL	山形空港
約1時間	車	約1時間20分
戸沢村		
伊丹空港	JAL	山形空港
約1時間15分	車	約1時間20分
戸沢村		
小牧空港	FGA	山形空港
約1時間15分	車	約1時間20分
戸沢村		
千歳空港	FGA	山形空港
約1時間	車	約1時間20分
戸沢村		

高速バスをご利用の方		
仙台	48ライナー	新庄
約2時間25分	列車	約20分
戸沢村	車	約30分

JRをご利用の方		
東京	山形新幹線	新庄
約3時間30分	陸羽西線	約20分
戸沢村		
仙台	仙山線・奥羽本線	新庄
約2時間30分	陸羽西線	約20分
戸沢村		
新潟	羽越本線・陸羽西線	古口
約2時間30分		

車をご利用の方		
東京	東北自動車道→東北中央道	新庄IC
約5時間20分	国道13号線→国道47号線	約30分
戸沢村		
仙台	国道48号線	東根
約1時間30分	国道13号線→国道47号線	約1時間20分
戸沢村		
山形	国道13号線→国道47号線	戸沢村
約1時間40分		

戸沢村移住相談窓口

戸沢村役場 まちづくり課企画調整係
TEL.0233-72-2152

移住ポータルサイト「とざわ暮らし」▶
<https://tozawagurashi.jp/>

● 戸沢村役場
〒999-6401 山形県最上郡戸沢村大字古口270
FAX: 0233-72-2116

